

ライフステージに応じた経済的支援制度の見える化 特設サイトの開設について

1 要旨・目的

高校生や大学生等の若年世代（以下「若年世代」という。）を対象に、子育てのポジティブなイメージの浸透を図ることに加え、子育て当事者にも支援制度の周知を図るため、若年世代を中心に、子育て施策に関するライフステージに応じた経済的支援制度の見える化を実施することを目的に特設サイトを開設した。

2 現状・背景

本県が令和5年度に、既婚者を対象に実施した「少子化対策・子育て支援に関する調査」では、希望の子供数を持たない理由として、経済的負担に係る理由が最も多かった。

また、行政の経済的支援制度の認知度について、児童手当など9割程度のものがある一方、大学の就学支援制度など6割程度にとどまるものもあった。

さらに、令和6年度に実施した知事と県民との車座会議や特設サイトでの意見募集において、若年世代から、子育てに関するネガティブなイメージとして「お金がかかる」「何となく不安がある」等の意見が出された。

これらの状況を踏まえ、行政の経済的支援制度をライフステージごとにわかりやすくまとめることで、将来のライフデザインのイメージや子育てにあたっての経済的な不安の軽減につなげていく必要がある。

3 概要

(1) サイトの運営主体

広島県

(2) ターゲット

若年世代及び子育て当事者

(3) サイト開設日

令和7年3月19日

(4) 特徴

ア トップページに、ライフステージごとの経済的支援制度について、アイコンを添えて視覚的に制度内容を選択できるよう情報を掲載

イ 検索機能により、子供の年齢や、キーワードに応じて、必要な情報を絞り込むことが可能

ウ 経済的支援制度について、一覧性を持たせ、ライフステージごとに受けられる制度を確認可能

(5) 構築費用

令和6年度予算 3,124千円（一部国庫）

(6) 特設サイトURL

<https://famnavi.pref.hiroshima.lg.jp/>

子育て家庭への支援制度まるわかりガイド

ひろしま FamNAVI



4 今後の対応

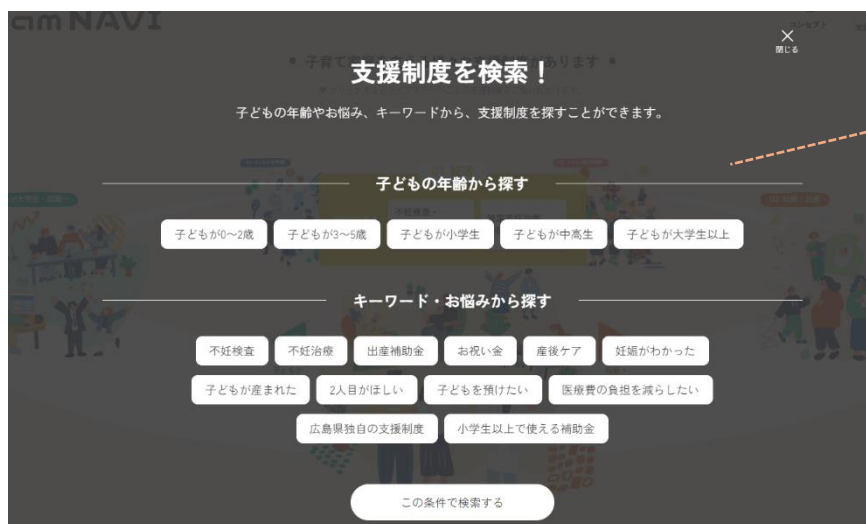
サイト開設に合わせ、3月にWEB広告での周知を実施したところであり、引き続き、県公式SNS等を通じた周知に取り組むとともに、内容・機能の拡充（シミュレーション機能の追加等）に向けて検討を進める。

【特設サイトイメージ（一部抜粋）】



ア ライフステージごとの経済的支援制度について、アイコンを添えて視覚的に制度内容を選択できるよう情報を掲載

※ スマートフォン等にも対応し、自動でサイズ調節



イ 検索機能により、子供の年齢や、キーワードに応じて、必要な情報を絞り込むことが可能



ウ 経済的支援制度について、一覧性を持たせ、ライフステージごとに受けられる制度を確認可能